



マネー教室

今回のテーマ

2024/25 税年度の個人向け税制について

新税年度が始まりました。賃金上昇しているにもかかわらず税率や所得バンドは変更なしですが、NIC率が下がるのは吉報です。また外国人に対する海外所得の税制が翌年度から大きく変わると発表されました。税制改正について学びましょう。

所得バンドが上がらないのはよくないことなのか。

税率や対象となる所得金額幅 (Earning Bands) は 2021/22 年度から据え置きとなっており、2027/28 年まで変更なしの見込みです。一方、賃金は毎年、特にここ数年はインフレ率が高く大幅に上がっているのが最高税率が 40 パーセントや 45 パーセントへ上がってしまった方は少なくないと思います。お給料が増えても税込みの所得はその 6 割、5.5 割のみの増加ということになります。

控除額と所得税率 (勤労所得)

	2024/25
個人控除額 (Personal Allowance)	£12,570
ただし、右記を超える所得£2に対し £1控除額が減少	£100,000
所得税率 (控除額を差し引いた後の所得に対し)	
基礎税率: 20% のかかる所得	~£37,700
高税率: 40% のかかる所得	£37,701~125,140
高税率: 45% のかかる所得	£125,141~

最近渡英しました。National Insurance Contributions (NIC) について説明してください。

国民年金や失業保険などの社会保険に対する社会保険料です。会社勤めの方は所得税同様毎月の給与から天引きされていて、会社も社員のために NIC を払っています。16 歳から国民年金受給年齢 (現在 66~68 歳) まで勤労所得のある方は支払い義務があります。NIC 率も所得に連動しており、上記 20 パーセントの税金がかかるバンドの方の率が大幅にさがります。下記表を参照ください。

NIC — 雇用者・従業員 (Class 1)

	Salary	2023/24	2024/25
~ Lower Earnings Limit (LEL)	Up to £6,396	0%	0%
LEL ~ Primary Threshold (PT)	£6,397 ~ £12,570	0%	0%
PT ~ Upper Earnings Limit (UEL)	£12,571 ~ £50,270	12%*	8%
UEL ~	£50,271 ~	2%	2%

*2023 年 1 月 6 日 ~ 24 年 1 月 5 日までは 10%

Lower Earnings Limit とは。

Lower Earning Limit と Primary Threshold の間の所得の方は NI クレジット (National Insurance Credits) を得ることができ、社会保険適用になります。言い換えると、この間の所得の方は NIC を払わず

に国民年金などのベネフィットを受けることができます。所得が LEL 以下の方は NIC を払わなくてもよいですが、NI クレジットが得られず、ベネフィットを受け取る権利がありません。

今年からビジネスを始めました。自営業者の NIC も変わりますか。

はい、上記で記載した所得バンドの方の率は 3 パーセントさがります。自営業 (Self-employed) の方は従来 Class 2 という固定金額の NIC と所得に連動する Class 4 を支払っていましたが、本税年度から Class 4 のみでよくなりました。ただ、所得が 6725 ポンド未満の方は Class 2 (本税年度は週 3.45 ポンド) を払うことで国民年金などの社会給付金へのアクセスが得られます。6725 ~ 1 万 2570 ポンドの所得の方は NI クレジットを得られるので支払いの必要はありません。

NIC — 自営業者 (Class 4)

	Salary	2023/24	2024/25
~ Lower Earnings Limit (LEL)	Up to £6,725	0%	0%
LEL ~ Primary Threshold (PT)	£6,726 ~ £12,570	0%	0%
PT ~ Upper Earnings Limit (UEL)	£12,571 ~ £50,270	9%	6%
UEL ~	£50,271 ~	2%	2%

主婦です。自費で NIC を払い国民年金の受給権を得られますか。

はい、Class 3 (任意拠出) を支払うことができ、今年は週 17.45 ポンド、年で 907.40 ポンドです。英国の国民年金は保守党のトリプル・ロック政策 (賃金上昇、インフレ、2.5 パーセントのどれか高い方に連動) のおかげで、ここ数年大幅に上昇しており、今年は 8.5 パーセントの上昇で満額で年 1 万 1502.40 ポンドとなっています。また、子どもの世話をしている方で児童福祉金 (Child Benefit) を申請していますと、NI クレジットを得ることができますので、NIC を払う必要はありません。

投資所得の税制に変更はありますか。

会社経営者を含む株式への投資家には不利な変更となりました。まず、配当控除 (Dividend Allowance) が 1000 ポンドから 500 ポンドへ減額され、株式等の売却益に課せられるキャピタル・ゲイン税の非課税枠が半減され 3000 ポンドとなりました。この枠は 2022/23 年度が 1 万 2300 ポンドでしたので大幅な減額といえます。銀行預金などの金利収入の非課税枠である預金利子控除 (Savings Allowance = SA) は据え置きで、基礎税率納税者は 1000 ポンド、高税率納税者は 500 ポンドまで非課税です。

金利・配当収入の税率

	金利に対する税率	配当に対する税率
基礎税率納税者	20%	8.75%
高税率納税者	40%	33.75%
追加税率納税者	45%	39.75%

外国人に対する税制が大幅に変更になると聞きましたが。

われわれ日本人は通常、非定住者として税法上定義されており、渡英後一定期間は国外所得は英国に送金しなければ非課税であるという特別な税制 (送金課税) を選択することができます。しかし、春の予算案でこれが 2025/26 年度から撤廃されると発表されました。代わりに提案された案は国外所得・利益税制 (Foreign Income and Gains Regime = FIG Regime) といい、渡英前に 10 年間英国非居住者であった方は、渡英後 4 年間は国外所得は英国に送金しても非課税となる見込みです。ただ、今年末の総選挙後に政党交代があると、この提案にも大きな変更が見込まれますので、今後の推移に注目です。

当コラムは 2024 年 4 月時点の法制と税制に基づき一般的なガイダンスのために作成されており、皆様のご理解を深めるために内容を簡素化してある場合もあります。専門家の助言なしに記載情報にのみ基づき行動することはお控えください。その場合、筆者は一切責任を負いません。投資助言を含まない税務助言は FCA に規制されていません。

※ 回りのマネー教室は 2024 年 8 月 15 日号に掲載致します。本コラムのバックナンバーにつきましては、英国ニュースダイジェストのウェブサイト (www.news-digest.co.uk) をご参照ください。



和枝 ドウルーリー APFS

日本人ファイナンシャルアドバイザー (CFP)。十数年間の米英系投資銀行勤務を経て、FA として独立。日英両方の資格を有する。独立系 FA 会社に所属。

✉ info@kazuedrury-ifa.co.uk

🌐 www.kazuedrury-ifa.co.uk

Financial Initiative Ltd is an appointed representative of Lathe & Co Wealth Advisers Ltd, which is authorised and regulated by The Financial Conduct Authority.

お金に関する質問受付中！

このコラムで取り上げて欲しいトピックやご質問などを随時受け付けています。ご要望などがありましたら、以下のメールアドレスまでどしどしお寄せください。

editorial@news-digest.co.uk

※件名に「マネー教室」とご記載ください。